

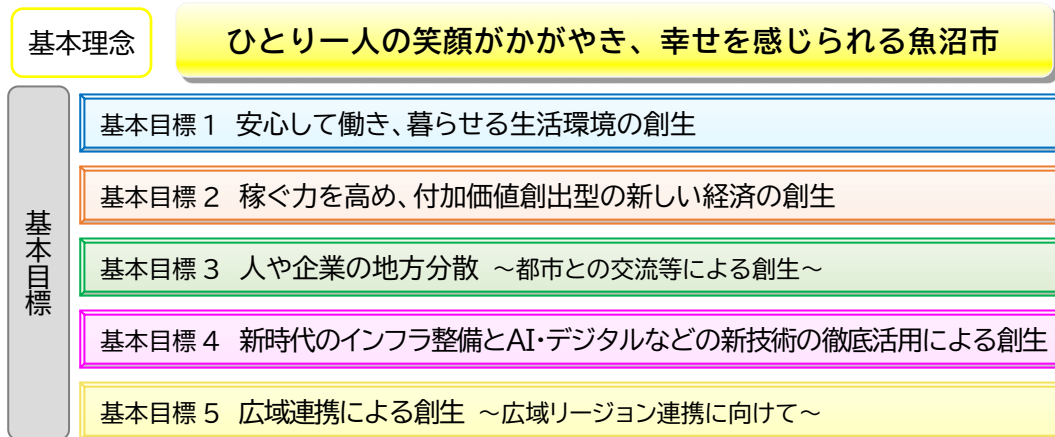
# 魚沼市地方創生に関する総合戦略（概要版）

## 1 策定の趣旨と計画期間

- 本市の人口については、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、2020(令和2)年の国勢調査時点における34,483人から、2050(令和32)年には約18,400人へと減少することが予測されています。
- 人口見通しについては、引き続き厳しいものになりますが、人口減少下でも成長することができる地域社会を目指す取組を推進するため、地方創生2.0基本構想や国の総合戦略を踏まえた「魚沼市地方創生に関する総合戦略」(以下「本戦略」という。)を策定するものです。
- 本戦略は、魚沼市総合計画と一体的に進めるため、第三次魚沼市総合計画前期基本計画の計画期間に合わせ、2026(令和8)年度から2030(令和12)年度までの5年間とします。

## 2 基本理念と基本目標

- 本戦略における基本理念は、魚沼市総合計画に示す将来目指す姿を基本理念とすることで、施策の整合性と一体性を確保し、地方創生の更なる推進を図ります。
- また、地方創生2.0基本構想に示されている政策の5本柱を本市の状況に置き換え、本戦略の基本目標とします。



## 3 数値目標

本戦略全体の進捗を総合的に把握するため、人口動態、出生動向、住民意識の三つの視点から以下の数値目標を設定します。

数値目標		現状値	目標値
1	社会増減数(転入者数-転出者数)	▲222人/年(R7)	▲134人/年(R12)
2	合計特殊出生率	1.20(R6)	1.44(R12)
3	市民アンケートにおいて「これからも魚沼市に住み続けたい」と回答した人の割合	78.2%(R5)	90%(R12)

## 4 施策の方向性と具体的取組

基本目標の達成に向けた、施策展開の方向性と具体的取組を以下に示します。

